



～ほっとにこっとあふれる元氣～ 2025年度 練馬二葉保育園～

今年度も残りわずかとなりました。

この一年を振り返ると、子どもたち一人ひとりが自分のペースで大きく、たくましく成長し、自信に満ちた姿が多くみられた事、たくさんの笑顔を見せてくれた事、うれしさで胸がいっぱいになります。

3月、特にさくら組は、卒園、そして小学校入学に向けて心と体を整えながら、少しのドキドキと大きな期待を胸に、たくさんの楽しい思い出をつくる一か月となるよう準備を進めています。進級を迎える子どもたちも、ワクワクする気持ちを大切にしながら、安心して次のクラスへ移行できるよう、丁寧に保育を重ねてまいります。子どもも大人も、環境の変化に戸惑うことの多い時期ですが、不安よりも期待がふくらむような関わりを心がけていきたいと思います。

保護者の皆さまには、この一年間、園の運営にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。残りの日々も、子どもたちとともに大切に過ごしてまいります。

園長 堀内由紀

3 2026
MARCH



SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2 身体測定 (ばら・ゆり)	3 身体測定 (たけのこ・たんぼぼ) 豊玉小学校交流会 ひなまつり	4 身体測定 (すみれ・さくら) お別れパーティー (ばら・ゆり・さくら)	5 乳児健診 避難訓練(地震) バター作り(ゆり)	6 お別れ遠足 (ゆり・さくら) 絵画指導 (ばら)	7 みんなのひろば もうすぐパパママ体験会
8	9	10 卒園式リハーサル (さくら)	11 体操指導 誕生日会	12	13 絵画指導 (ゆり)	14
15 卒園式	16	17 コーディネーション	18	19	20 春分の日	21
22	23 ☆移行保育	24	25	26 リトミック	27	28
29	30	31				

※ 体操指導…ばら・ゆり組

リトミック…すみれ・たんぼぼ組 お誕生日会…ばら・ゆり・さくら組

コーディネーショントレーニング…ゆり・さくら組

☆移行保育…次頁参照



移行保育について



4月1日(水)から1つ上のクラスへ進級します。環境の変化による不安を少しでも減らすことを目的に3月23日(月)から、進級するクラスで過ごす移行保育を実施します。

※8時30分以降、下記の保育室で日中を過ごします。

たけのこ組 ➡ すみれ組 (1階)

すみれ組 ➡ たんぽぽ組 (2階)

たんぽぽ組 ➡ ばら組 (2階)

ばら組 ➡ ゆり組 (3階)

ゆり組 ➡ さくら組 (3階)

さくら組 ➡ たけのこ組 (1階)

※早朝保育は下記の保育室に登園して下さい。

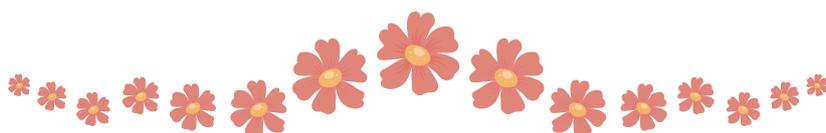
7時15分～8時00分 ➡ 全クラス (2階)

8時00分～8時30分 ➡ たけのこ・さくら組 (1階)

すみれ・たんぽぽ・ばら・ゆり組 (2階)

※夕方保育のお迎えは、日中過ごしたクラスにお迎えをお願いします。

※3月19日(木)にロッカーの荷物を一旦持ち帰りますので、整理し、進級クラスで必要な物を3月23日(月)にお持ち下さい。





3月のほけんだより

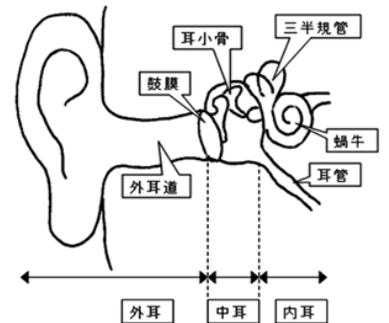
～3月3日は耳の日です～

耳は主に「音を聞くこと」「身体のバランスを取ること」の2つの働きをしています。毎日の生活の中で、耳はとても重要な役割を果たしていますが、ほかの器官に比べて病気になってもなかなか気が付きにくい部分でもあります。日常生活の中でちょっとした行動が、中耳炎や外耳炎などの原因になることがありますので、日頃から気を付けるようにしましょう。

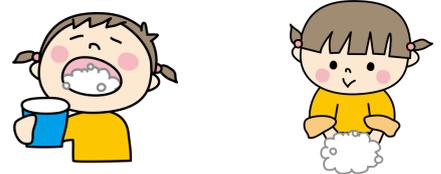
また、子どもたちは耳に違和感があってもそれをうまく伝えられなかったり、そもそも「何かがおかしい」と気づけていなかったりすることもあるため、耳を痛がったり鼻水が長く続く、耳を触るしぐさが多くみられるなどの行動がないか、子どもの様子をよく観察し、何かがおかしいと思ったら早めに耳鼻咽喉科やかかりつけ医、小児科医などに受診して相談するようにしましょう。

☆大切な耳を守るために気を付けたいこと☆

- ・ 耳を爪で引っかいたり強く引っ張ったりしない。
- ・ 耳の近くで大きな音を出さない。
- ・ 鼻水が出てきた時にはすすらずにかむ習慣をつける。
- ・ 鼻水は勢いよくかまず、ゆっくりと片方ずつかむ。
- ・ 耳垢がたまっていないか定期的にチェックする。奥まで綿棒を突っ込んで耳掃除をすると耳垢を奥まで押し込むことになったり鼓膜を傷つける恐れがあるため、ご家庭では耳の入り口付近を軽く掃除するようにして、定期的に耳鼻咽喉科を受診して耳掃除をしてもらうようにする。



風邪からくる中耳炎に注意！



中耳炎は小学校入学までにおよそ60～70%の子どもがかかると言われています。のどや鼻にいる細菌が内耳と呼ばれる部分の管を通して中耳に炎症をおこすため、特に風邪の後の発症が多い病気です。ようやく風邪が治ってきたかな？という時に特に注意が必要です。

～もうすぐ新学期のはじまりです～

今年度も残すところあと1ヶ月となりました。大きな病気や事故もなく過ごすことができ、ほっとしています。このまま新年度も元気にスタートできるよう、生活リズムを整え健康な体づくりをしましょう！

